

資料編

1. 地域の特性
2. 人口及びごみの種類別排出量の算出方法
3. ごみの種類別排出量の将来予測
4. うるま市ごみ総排出量推計結果
5. うるま市ごみ総排出量目標結果

1. 地域の特性

第1節 地域の概況

1 位置と市域

本市は、総面積が 87.01km²（国土地理院 2015（平成 27）年）で、沖縄本島中部の東海岸に位置し、県都那覇市から約 28km の距離にあります。東に金武湾、南に中城湾の両湾に面しています。

丘陵地の広がる石川地域と金武湾及び中城湾の両湾に接する具志川地域・勝連半島の地勢に加え、東方海上には有人・無人の 8 つの島々があり、伊計島・宮城島・平安座島・浜比嘉島・藪地島の 5 島は海中道路や架橋によって結ばれています。

また、沖縄本島中部で唯一の有人離島である津堅島があります。

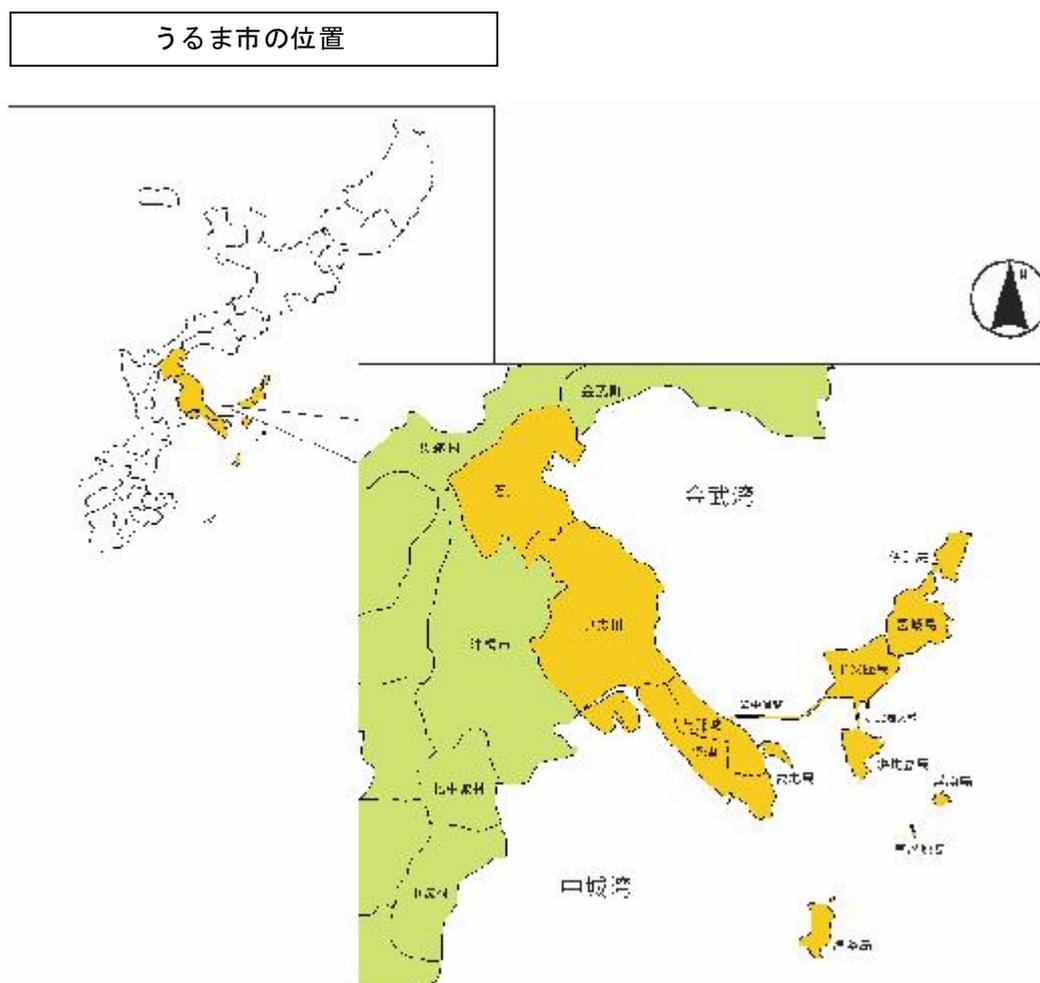


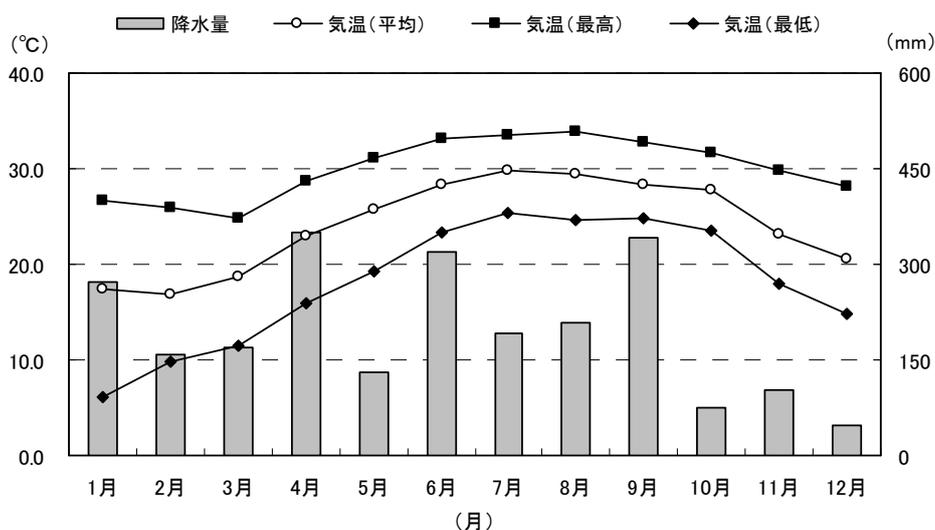
図 1-1 本市の位置

2 気候特性

本市の気候条件は、亜熱帯海洋性気候で平均気温は概ね 23℃前後となっています。年間降水量は約 2,000mm で、6 月には梅雨期、8 月・9 月には台風の襲来等による降雨量の増加がみられます。

表 1-1 気象概況（那覇）

区分 年度	気温（℃）			降水量 （mm）	平均風速 （m/s）
	極値		平均		
	最高	最低			
平成19年度	34.5	10.9	23.5	2,816.5	5.4
平成20年度	33.8	10.7	23.4	1,621.0	4.9
平成21年度	34.6	9.3	23.4	1,864.5	5.3
平成22年度	33.2	9.1	23.1	2,895.5	5.3
平成23年度	32.9	8.7	22.9	2,122.0	5.4
平成24年度	33.3	11.6	23.0	2,733.0	5.5
平成25年度	34.8	10.3	23.3	2,071.0	5.3
平成26年度	33.9	10.6	23.1	2,584.5	5.3
平成27年度	33.8	9.6	23.6	1,425.0	5.2
平成28年度	33.9	6.1	24.1	2,368.0	5.1
1月	26.6	6.1	17.4	272.5	5.3
2月	25.9	9.8	16.9	157.5	5.9
3月	24.8	11.4	18.7	168.5	5.0
4月	28.7	16.0	23.0	350.5	5.4
5月	31.1	19.2	25.7	129.5	4.9
6月	33.1	23.3	28.4	319.5	5.0
7月	33.6	25.4	29.8	193.0	5.0
8月	33.9	24.7	29.5	209.0	4.2
9月	32.8	24.9	28.4	342.0	5.6
10月	31.7	23.5	27.7	75.5	5.1
11月	29.9	17.9	23.2	103.0	4.8
12月	28.2	14.9	20.5	47.5	5.4



出典：「気象庁ホームページ（那覇）」

図 1-2 気象概況（那覇）

第2節 人口

1 人口及び世帯数

本市の人口と世帯数の推移を表 1-2 及び図 1-3 に示します。

ここ 10 年でみると、人口及び世帯数は増加傾向を示していますが、1 世帯当たりの人口は減り続けています。

表 1-2 行政人口及び世帯数

区分 年度	人口		世帯数		
	実数 (人)	前年に対す る増減数	実数 (世帯)	前年に対す る増減数	1世帯当たり の人口 (人)
平成19年度	117,150	—	42,413	—	2.76
平成20年度	117,414	264	43,111	698	2.72
平成21年度	118,189	775	44,074	963	2.68
平成22年度	119,137	948	45,020	946	2.65
平成23年度	119,850	713	45,971	951	2.61
平成24年度	120,205	355	46,416	445	2.59
平成25年度	120,860	655	47,358	942	2.55
平成26年度	121,329	469	48,218	860	2.52
平成27年度	121,972	643	49,116	898	2.48
平成28年度	122,381	409	50,122	1,006	2.44

出典：うるま市HP「人口統計資料（各年9月）」

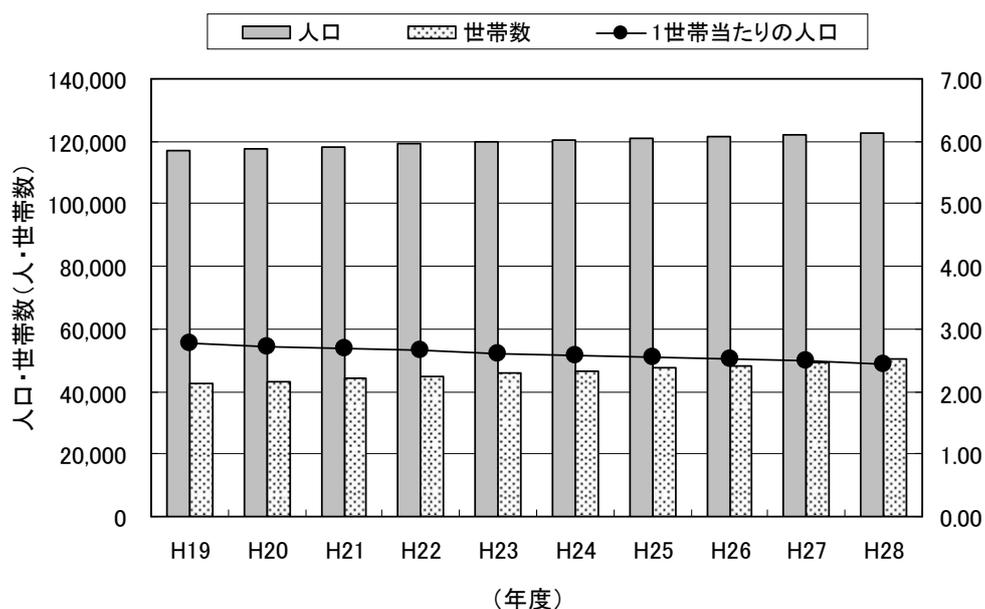


図 1-3 行政人口及び世帯数の推移

2 年齢別人口

本市における年齢区分別人口の推移を表 1-3 に示します。

ここ 20 年でみると、年少人口（0 歳～14 歳）は減少傾向を示していますが、老年人口（65 歳以上）は増え続けています。

表 1-3 年齢区分別人口の推移

区分 年度	項目	年少人口 (0歳～14歳)	生産年齢人口 (15歳～64歳)	老年人口 (65歳以上)	合計
平成7年度	人口 (人)	23,373	69,103	12,700	105,176
	構成比 (%)	22.2%	65.7%	12.1%	100.0%
平成12年度	人口 (人)	22,707	71,746	15,427	109,880
	構成比 (%)	20.7%	65.3%	14.0%	100.0%
平成17年度	人口 (人)	22,032	73,101	18,376	113,509
	構成比 (%)	19.4%	64.4%	16.2%	100.0%
平成22年度	人口 (人)	21,174	75,316	20,445	116,935
	構成比 (%)	18.1%	64.4%	17.5%	100.0%
平成27年度	人口 (人)	20,632	73,870	23,623	118,125
	構成比 (%)	17.5%	62.5%	20.0%	100.0%

出典：総務省統計局HP「平成7年～平成27年 国勢調査」

3 人口動態

本市における人口動態の推移を表 1-4 に示します。

表 1-4 人口動態

区分 年度	自然動態			社会動態			人口増加数
	出生	死亡	自然増加	転入	転出	社会増加	
平成17年度	1,316	786	530	4,812	5,014	-202	328
平成18年度	1,346	815	531	4,655	5,054	-399	132
平成19年度	1,365	857	508	4,808	5,052	-244	264
平成20年度	1,370	856	514	4,861	4,599	262	776
平成21年度	1,348	868	480	4,935	4,363	572	1,052
平成22年度	1,371	927	444	4,851	4,630	221	665
平成23年度	1,318	898	420	4,919	5,003	-84	336
平成24年度	1,334	974	360	5,080	4,794	286	646
平成25年度	1,338	1,028	310	4,997	4,838	159	469
平成26年度	1,371	979	392	5,014	4,763	251	643

出典：「人口移動報告年報（沖縄県企画部統計課）」

第3節 産業

1 産業構造

平成 27 年度国勢調査による本市の就業人口総数は 45,519 人となっており、平成 22 年度で減少したものの、増加しています。

産業別でみると、第 1 次産業が 2,883 人、第 2 次産業が 8,247 人、第 3 次産業が 30,663 人となっています。

表 1-5 産業別就業人口割合

単位：人、%

項目	年度				
	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成27年度
総人口	105,228	109,992	113,535	116,979	118,898
就業人口総数	41,916	43,784	43,587	42,823	45,519
第1次産業	3,206	2,751	2,393	1,814	2,883
	7.6%	6.3%	5.5%	4.2%	6.3%
第2次産業	10,591	10,510	9,340	8,076	8,247
	25.3%	24.0%	21.4%	18.9%	18.1%
第3次産業	28,080	30,235	31,472	29,626	30,663
	67.0%	69.1%	72.2%	69.2%	67.4%
就業率	39.8%	39.8%	38.4%	36.6%	38.3%

注：就業人口総数には、平成 7 年に 39 人、平成 12 年に 288 人、平成 17 年に 369 人、平成 22 年に 3,307 人、平成 27 年に 5,036 人の分類不能を含む。

出典：総務省統計局HP「平成 7 年～平成 27 年 国勢調査」

2 事業所数及び就業者数

2-1 産業構造

本市の産業構造は、第三次産業に携わる事業所数が 3,772 事業所（全事業所の 86.1%）と最も多く、第三次産業が中心の産業構造となっています。

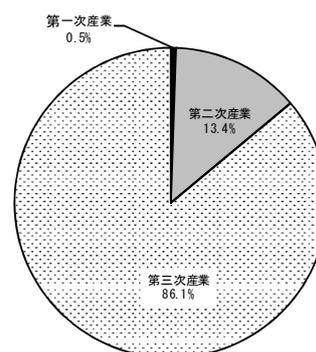
表 1-6 産業区分別事業所数（平成 28 年度）

産業区分	従業所	
	事業所数	割合 (%)
第一次産業	24	0.5
第二次産業	585	13.4
第三次産業	3,772	86.1
計	4,381	100.0

注：事業所数には、公務を除く。

出典：総務省統計局HP「平成 28 年経済センサス」

図 1-4 事業所数の割合



2-2 第二次産業（製造業）

本市の製造業の事業所数・従業者数・年間製造品出荷額を表 1-7 に示します。

表 1-7 製造業の事業所数・従業者数・年間製造品出荷額

年度	区分 事業所数 (所)	従業者数		年間製造品 出荷額 (万円)
		総数 (人)	1事業所当たり (人/所)	
平成17年度	129	2,428	18.82	3,066,890
平成18年度	131	2,520	19.24	3,331,065
平成19年度	126	2,634	20.90	4,059,514
平成20年度	136	2,658	19.54	3,864,185
平成21年度	128	2,692	21.03	3,711,299
平成22年度	131	2,765	21.11	3,540,290
平成23年度	117	2,612	22.32	3,803,801
平成24年度	143	2,901	20.29	3,774,320
平成25年度	145	2,992	20.63	3,952,017
平成26年度	144	3,003	20.85	4,333,942

出典：「沖縄県の工業（工業統計調査）（沖縄県企画部統計課 平成 17 年～平成 26 年）」

2-3 第三次産業（卸売業・小売業）

本市の事業所数・従業者数・年間商品販売額を表 1-8 に示します。

本市の事業所数は、平成 11 年度をピークに減少傾向にあります。

従業者数については、平成 16 年度をピークに減少傾向にあります。

年間商品販売額については、増加傾向にありましたが、平成 26 年度では減少に転じています。

表 1-8 事業所数・従業者数・年間商品販売額

区分 年度	卸売業			小売業			合計		
	事業所数 (店)	従業者数 (人)	年間商品 販売額 (万円)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	年間商品 販売額 (万円)	事業所数 (店)	従業者数 (人)	年間商品 販売額 (万円)
平成9年度	152	940	2,445,750	1,314	4,489	5,313,143	1,466	5,429	7,758,893
平成11年度	166	1,142	2,864,800	1,346	5,105	5,627,100	1,512	6,247	8,491,900
平成14年度	141	1,055	2,656,994	1,298	6,230	7,633,917	1,439	7,285	10,290,911
平成16年度	150	1,342	3,232,400	1,216	6,026	7,143,500	1,366	7,368	10,375,900
平成19年度	146	1,243	3,298,839	1,061	6,059	8,414,295	1,207	7,302	11,713,134
平成26年度	87	754	3,218,400	645	4,770	8,080,400	732	5,524	11,298,800

注：商業統計は、昭和 27 年に調査を開始して以来、昭和 51 年までは 2 年ごと、平成 9 年までは 3 年ごと、平成 19 年までは 5 年ごとに本調査を実施し、その中間年（本調査の 2 年後）には簡易調査を、平成 19 年以降は経済センサス-活動調査の実施の 2 年後に実施することとしている。

出典：「沖縄県の商業（商業統計調査）（沖縄県企画部統計課 平成 9 年～平成 26 年）」

3 観光

本市は、海中道路や津堅島など多くの観光レジャーに適した海浜を有していることから、市内はもちろん、市外からの行楽客や観光客が多く訪れる場所があります。

過去10年間の沖縄県の観光客入込数を表1-9と図1-5に示します。

表 1-9 沖縄県の観光客入込数

区分 年次	国内客 (人)	前年比 (%)	国外客 (人)	前年比 (%)	観光客総数 (人)
平成18年	5,544,400	—	93,400	—	5,637,800
平成19年	5,694,600	102.7	174,600	186.9	5,869,303
平成20年	5,793,900	101.7	251,600	144.1	6,045,602
平成21年	5,420,500	93.6	230,300	91.5	5,650,894
平成22年	5,570,400	102.8	284,700	123.6	5,855,203
平成23年	5,135,500	92.2	280,000	98.3	5,415,592
平成24年	5,459,100	106.3	376,700	134.5	5,835,906
平成25年	5,862,900	107.4	550,800	146.2	6,413,807
平成26年	6,164,800	105.1	893,500	162.2	7,058,405
平成27年	6,261,800	101.6	1,501,200	168.0	7,763,102

出典：「平成19年版～平成27年版 観光要覧（文化観光スポーツ部観光政策課）」

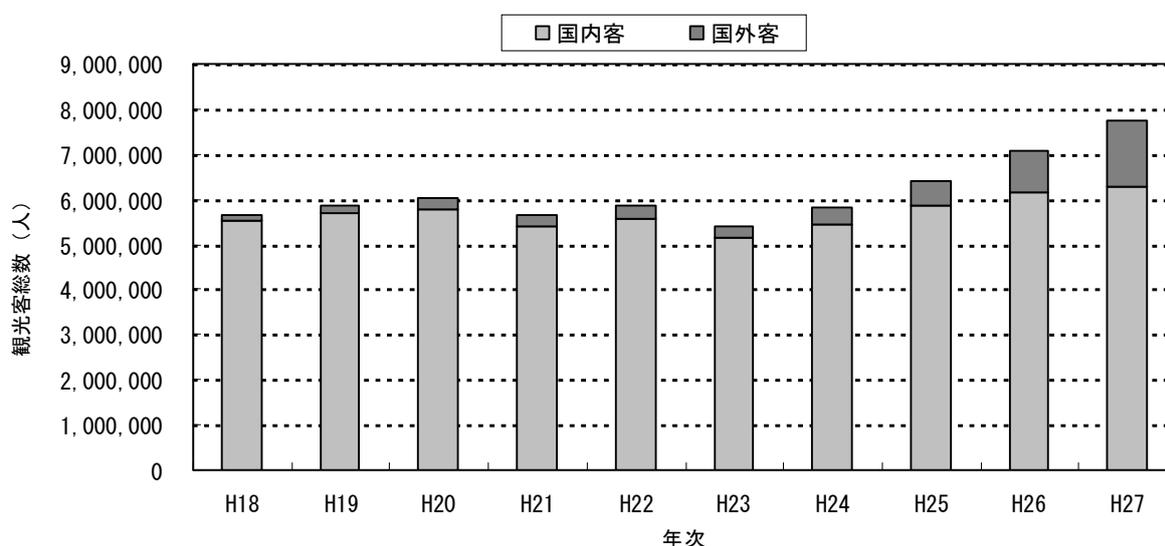


図 1-5 沖縄県の観光客入込数

第4節 関連計画

1 第2次うるま市総合計画

1-1 計画の構成と期間

第2次うるま市総合計画は「基本構想」、「基本計画」及び「実施計画」から構成されます。それぞれの役割と計画期間は次のとおりです。

基本構想	基本構想は、本市のまちづくりの基本理念・将来像・基本方針を定めた10年間の指針です。 計画期間 2017(平成29)～2026(平成38)年度
基本計画	基本計画は、基本構想を実現するための分野ごとの方針や主要な施策、達成すべき目標を定めた計画です。 計画期間 前期：2017(平成29)～2021(平成33)年度 後期：2022(平成34)～2026(平成38)年度
実施計画	実施計画は、基本計画で定めた施策について、行財政などに配慮しつつ具体的な事業を示した計画です。計画期間は3年間ですが、毎年度事業の評価を行い、見直しを行います。

1-2 まちづくりの基本理念

本市のまちづくりの基本理念は、市民憲章を踏まえ、

- 『家庭や地域が絆で結ばれた心豊かなまち』
- 『自然を生かした美しいまち』
- 『人や自然にやさしい住みよいまち』
- 『教養を高め歴史・文化を生かした魅力あるまち』
- 『働く人々と産業に活気がある元気なまち』とします。

1-3 施策体系

前期基本計画では、将来像を実現するため、6つの基本目標を設定し、それを具体化していく施策を体系的に示します。

また、基本目標別の分野を横断的に連携し取り組むべき施策を「分野横断施策」として示します。

前期基本計画の期間は、2017(平成29)年度～2021(平成33)年度までの5ヵ年間とします。

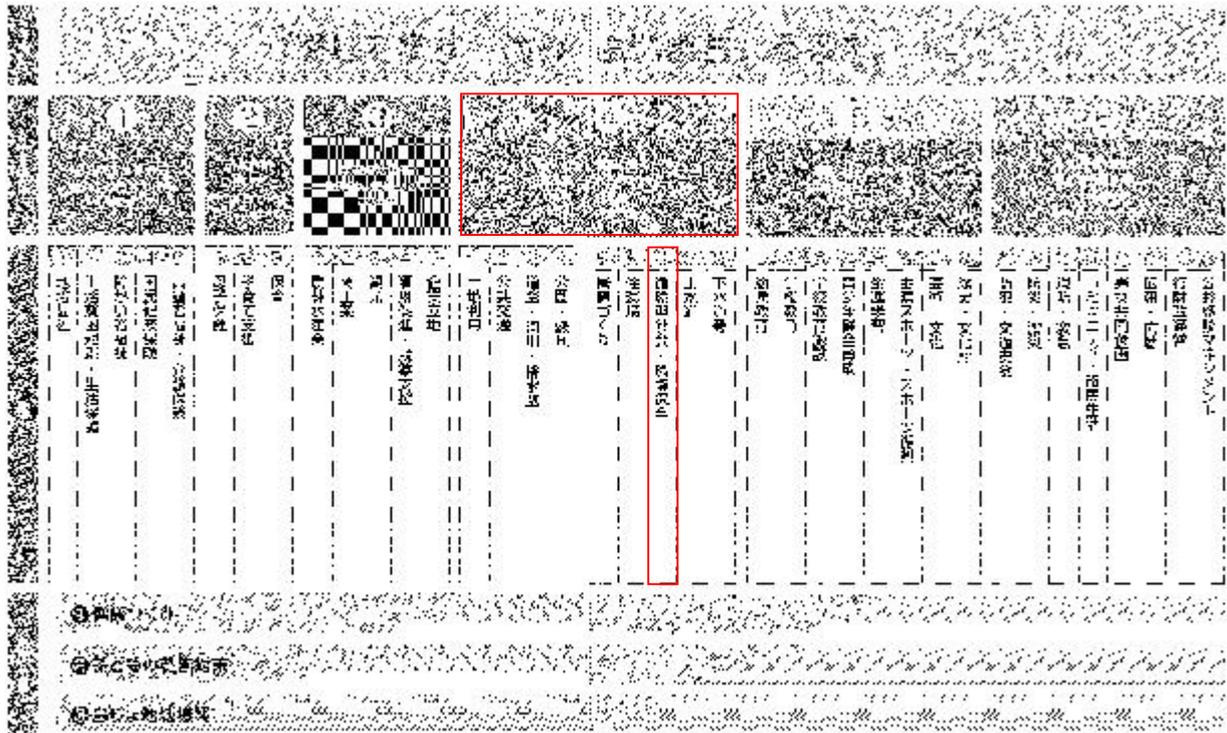


図 1-6 第 2 次うるま市総合計画の施策体系

本計画と密接に関連する施策の大綱は「4 自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり」であり、施策として『4-7 循環型社会・環境保全』を示しています。（「第 2 次うるま市総合計画」113～116 頁）

〈循環型社会・環境保全〉

●快適な生活環境の確保と保全

- ・うるま市一般廃棄物処理基本計画に基づき、循環型社会づくりに対する市民や企業の意識啓発を図り、ゼロ・エミッション等ごみの排出抑制や再利用、再資源化を推進・奨励するとともに、ごみの不法投棄に対する市民ぐるみの監視体制を強化します。

2 沖縄県廃棄物処理計画（第四期）

県では、県民、事業者、市町村とともに、循環型社会の形成に向けて、廃棄物の排出抑制、循環的利用、適正処理を進めていくため、平成 22 年度に「沖縄県廃棄物処理計画」（以下「第三期計画」という。）を策定し、その推進を図ってきました。

排出抑制や最終処分量の減少など、一定の成果があがっていますが、循環型社会の形成に向けて、より一層の排出抑制やリサイクルを推進し、低炭素社会との統合の観点にも配慮して取り組みを進めるとともに、最終処分場の残余容量のひっ迫、不法投棄等の課題を解決するための取り組みをさらに推進することが求められています。

そこで、第三期計画の達成状況、本県の廃棄物を取り巻く現状や課題等を踏まえ、県民、事業者、市町村及び県の適切な役割分担のもと、相互に連携して、循環型社会の形成に向けた取り組みを一層進めていくため、第四期の「沖縄県廃棄物処理計画」を平成 28 年 3 月に策定しました。

2-1 計画の性格と位置づけ

廃棄物処理計画は、廃棄物処理法第 5 条の 5 の規定に基づく法定計画であり、国が定めた「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」に即して定められ、さらに県が定めた上位計画である沖縄県環境基本計画や廃棄物に関連する各種計画との整合を保ちつつ推進するものです。

併せて、市町村が廃棄物処理法第 6 条 1 項の規定に基づき定める一般廃棄物処理計画と一体となって取り組むための計画です。

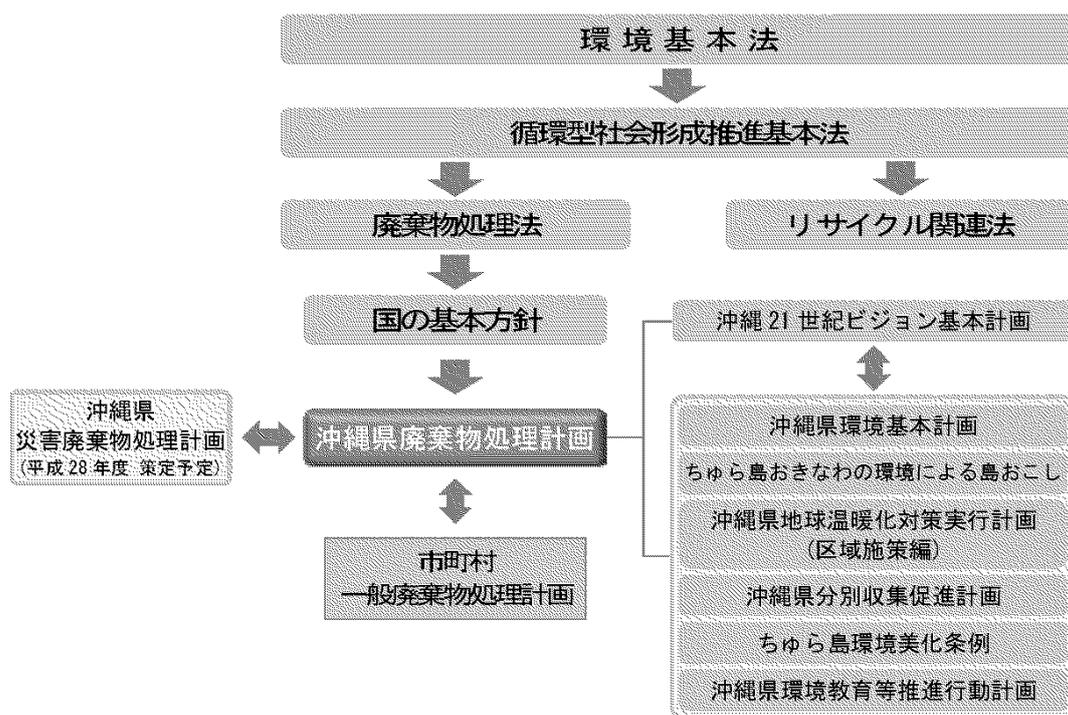


図 1-7 沖縄県廃棄物処理計画の位置づけ

2-2 計画の期間

本計画の対象期間は、平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 ヶ年とし、平成 32 年度を目標年度としています。

2-3 循環型社会形成のための一般廃棄物の減量化目標（平成 32 年度）

第四期計画の一般廃棄物処理の目標については、国の基本方針を踏まえるとともに、第三期計画の目標の達成状況や今後の市町村による容器包装リサイクル分別収集計画や施設整備による効果、容器包装以外の品目の資源化の推進等を総合的に検討して、以下のように設定しました。

<平成32年度>

- ・排出量を現状（平成25年度）に対し、2.5%削減します。
- ・1人1日当たりの家庭ごみ排出量を現状（平成25年度）に対し、2.5%削減します。
- ・再生利用量を排出量の22%とします。
- ・最終処分量を排出量の5%とします。

表 1-10 一般廃棄物減量化目標値

区分	年度	平成25年度	平成32年度	
		実績	予測値	目標値
人口	(千人)	1,441	1,440	
排出量	(千t)	436 (830g/人・日)	466 (888g/人・日)	425 (809g/人・日)
1人1日当たりの家庭ごみ排出量	(g/人・日)	472	487	460
再生利用量	(千t)	67 (15%)	71 (15%)	94 (22%)
最終処分量	(千t)	26 (6%)	29 (6%)	21 (5%)

出典：「沖縄県廃棄物処理計画（第四期）（沖縄県 平成 28 年 3 月）」

3 沖縄県災害廃棄物処理計画

災害廃棄物は、地震災害等の自然災害により生じたものであり、大規模災害時には建物被害による木くず、コンクリートがらや津波堆積物等が大量に発生します。これらの災害廃棄物は、適切に処理を行わない場合、復旧・復興の遅延や生活環境保全上の支障を生じる可能性があります。災害廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和 45 年法律第 137 号）第 22 条等を勘案すると、基本的には市町村（一部事務組合を含む）が処理の主体となります。このため、災害時に迅速に対応できるよう、各市町村においても災害廃棄物処理計画の策定等を行うとしています。

2. 人口及びごみの種類別排出量の算出方法

人口及びごみの種類別排出量の予測については、下表を基本として算出した。

			単位	記号	推計算出方法	
内訳	行政区域内人口		(人)	A1	「うるま市人口ビジョン」及び「うるま市人口ビジョン島しょ地域編」を参照	
	計画処理区域内人口	計画収集人口	(人)	A3	A1	
		自家処理人口	(人)	A4	—	
		事業所数	(人)	A5	トレンド法による推計	
ごみ排出量	家庭系ごみ	可燃ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	B1	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	B2	B1/365
			原単位	(g/人/日)	B3	B2*10 ⁶ /A1
		不燃ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	B4	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	B5	B4/365
			原単位	(g/人/日)	B6	B5*10 ⁶ /A1
		粗大ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	B7	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	B8	B7/365
			原単位	(g/人/日)	B9	B8*10 ⁶ /A1
		資源ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	B10	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	B11	B10/365
			原単位	(g/人/日)	B12	B11*10 ⁶ /A1
		年間排出量	年間ごみ量	(t/年度)	B13	B1+B4+B7+B10
			1日ごみ量	(t/日)	B14	B13/365
			原単位	(g/人/日)	B15	B14*10 ⁶ /A1
ごみ排出量	事業系ごみ	可燃ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	C1	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	C2	C1/365
			原単位	(kg/所/日)	C3	C2*10 ³ /A5
		不燃ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	C4	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	C5	C4/365
			原単位	(kg/所/日)	C6	C5*10 ³ /A5
		粗大ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	C7	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	C8	C7/365
			原単位	(kg/所/日)	C9	C8*10 ³ /A5
		資源ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	C10	トレンド法による推計
			1日ごみ量	(t/日)	C11	C10/365
			原単位	(kg/所/日)	C12	C11*10 ³ /A5
		年間排出量	年間ごみ量	(t/年度)	C13	C1+C4+C7+C10
			1日ごみ量	(t/日)	C14	C13/365
			原単位	(kg/所/日)	C15	C14*10 ³ /A5
草木類			(t/年度)	D1	トレンド法による推計	
可燃ごみ			(t/年度)	E1	B1+C1	
不燃ごみ			(t/年度)	E2	B4+C4	
粗大ごみ			(t/年度)	E3	B7+C7	
資源ごみ			(t/年度)	E4	B10+C10	
ごみの総排出量			(t/年度)	F1	D1+E1+E2+E3+E4	
一人一日平均排出量			(g/人/日)	G1	F1*10 ⁶ /365/A1	

		単位	記号	推計算出方法
ごみ量（資源ごみ・草木類を除く）		(t/年度)	H1	E1+E2+E3
資源ごみ（資源ごみ・草木類）		(t/年度)	I1	D1+E4
容器包装廃棄物	缶類	(t/年度)	J1	E4*14.32%（近6年度の資源ごみの年内資源化量に占める缶類の割合の平均値）
	びん類	(t/年度)	J2	E4*52.40%（近6年度の資源ごみの年内資源化量に占めるびん類の割合の平均値）
	ペットボトル	(t/年度)	J3	E4*15.95%（近6年度の資源ごみの年内資源化量に占めるペットボトルの割合の平均値）
	トレイ	(t/年度)	J4	—
	紙パック	(t/年度)	J5	E4*0.12%（近6年度の資源ごみの年内資源化量に占める紙パックの割合の平均値）
	段ボール	(t/年度)	J6	—
	その他プラ製容器包装	(t/年度)	J7	—
	その他紙製容器包装	(t/年度)	J8	—
その他資源	古紙	(t/年度)	J9	E4*16.97%（近6年度の資源ごみの年内資源化量に占める古紙の割合の平均値）
	古布	(t/年度)	J10	E4*0.24%（近6年度の資源ごみの年内資源化量に占める古布の割合の平均値）
資源ごみの年内資源化量		(t/年度)	K1	J1～J10
資源ごみの排出量と資源化量の差		(t/年度)	K2	E4-K1
不燃・粗大ごみ処理対象量		(t/年度)	L1	L2+L3
	残渣（粗大・不燃残渣）	(t/年度)	L2	(E2+E3)*71.48%（近6年度の不燃・粗大ごみ処理対象量に占める残渣の割合の平均値）
	資源物	(t/年度)	L3	(E2+E3)*28.52%（近6年度の不燃・粗大ごみ処理対象量に占める資源物の割合の平均値）
焼却処理対象量		(t/年度)	M1	B1+C1+L2
	焼却残渣	(t/年度)	M2	M1*3.20%（近6年度の焼却処理対象量に占める焼却残渣の割合の平均値）
	融解スラグ	(t/年度)	M3	M1*6.78%（近6年度の焼却処理対象量に占める融解スラグの割合の平均値）
	融解メタル	(t/年度)	M4	M1*0.03%（近6年度の焼却処理対象量に占める融解メタルの割合の平均値）
草木類資源化量		(t/年度)	N1	D1
資源化量		(t/年度)	O1	J1～J10+L3+M3+M4+N1
リサイクル率		%	O2	O1/F1
埋立処分対象量		(t/年度)	P1	P2+P3
	直接埋立量	(t/年度)	P2	—
	焼却残渣	(t/年度)	P3	M2
最終埋立量		(t/年度)		P1
最終処分率		%	P4	P1/F1

3. ごみの種類別排出量の将来予測

1 ごみ量の予測方法について

本章では、統計的予測により、本市の将来ごみ量推計を行います。本章での将来推計を基に、発生抑制、減量化、資源化率等の努力目標値の設定や、目標達成のための施策の検討を行うと共に、目標値達成を見据えたごみ量の将来推計を行います。

本計画では、ごみ量の予測をするにあたり図2-1に示すような流れに従って行うこととしました。

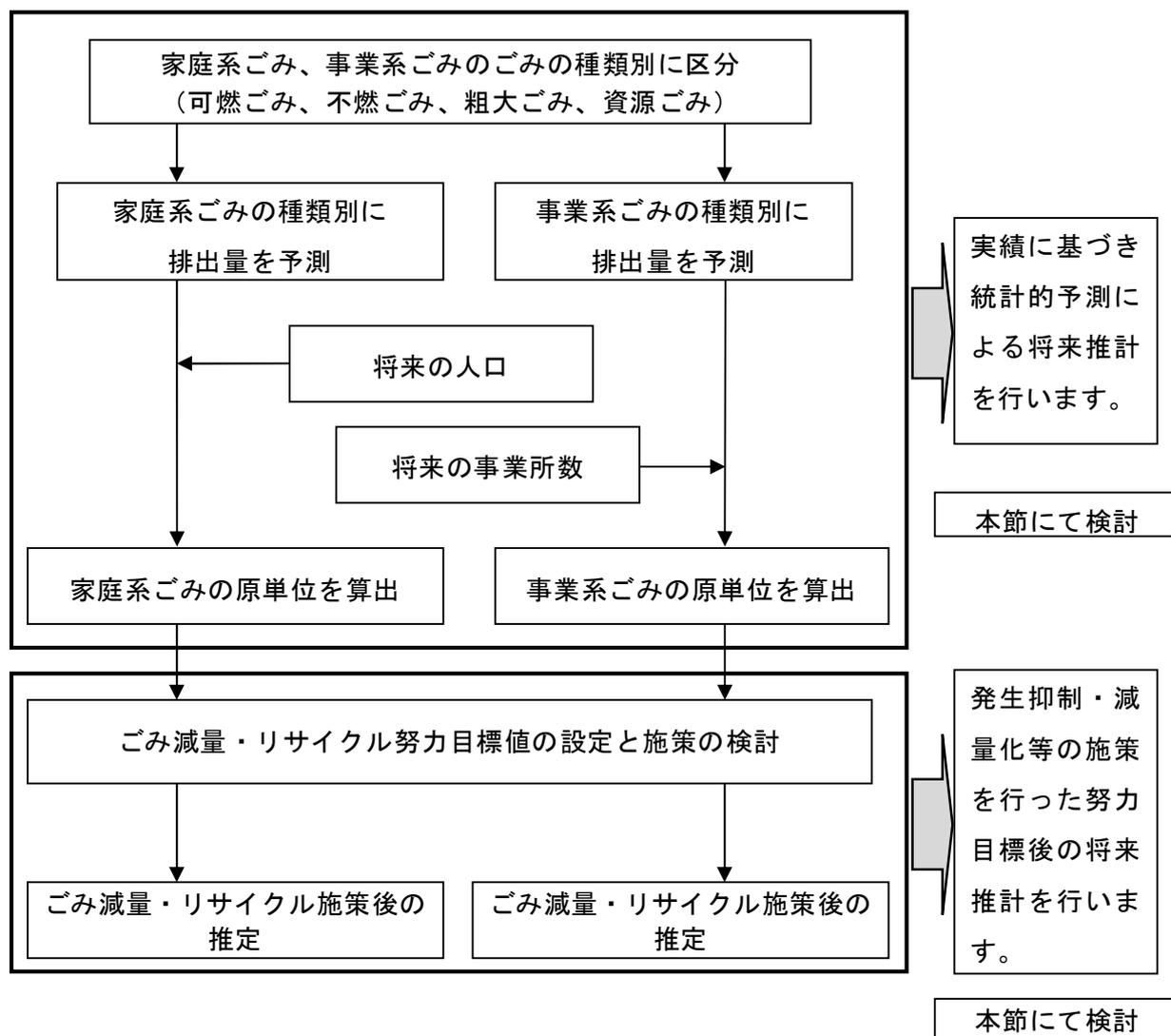


図3-1 ごみ量予測フロー図

2 家庭系ごみの推計

(1) 燃やせるごみ

家庭系ごみにおける燃やせるごみの予測に際しては、平成18年度～平成28年度の実績を元にトレンド法により予測を行いました。なお、予測の方法は、二次曲線を除く平均値から推計値を求めました。

推計の結果、燃やせるごみの排出量はゆるやかに増加すると予想されます。

表3-1 家庭系ごみ（燃やせるごみ）の推計結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成18年度	20,404						
平成19年度	20,607						
平成20年度	19,587						
平成21年度	19,659						
平成22年度	20,207						
平成23年度	20,790						
平成24年度	20,986						
平成25年度	20,385						
平成26年度	21,109						
平成27年度	21,034						
平成28年度	21,221						
平成29年度		21,335	21,523	21,340	21,255	21,255	21,296
平成30年度		21,450	21,859	21,459	21,287	21,286	21,371
平成31年度		21,564	22,230	21,579	21,317	21,315	21,444
平成32年度		21,679	22,634	21,699	21,345	21,343	21,516
平成33年度		21,793	23,072	21,821	21,371	21,368	21,588
平成34年度		21,908	23,544	21,943	21,395	21,392	21,659
平成35年度		22,022	24,051	22,065	21,418	21,414	21,730
平成36年度		22,137	24,591	22,189	21,440	21,435	21,800
平成37年度		22,251	25,166	22,313	21,460	21,455	21,870
平成38年度		22,365	25,775	22,438	21,480	21,475	21,939
平成39年度		22,480	26,418	22,563	21,499	21,493	22,009
相関係数		0.678	0.734	0.680	0.526	0.522	—
		$y = 114.45x + 19858$	$y = 17.044x^2 - 90.077x + 20301$	$y = 19862e^{0.0056x}$	$y = 19924x^{0.0191}$	$y = 392.37\ln(x) + 19920$	

注1： は、採用した推計値を示す。

注2： 推計採用値とは、トレンド法により算出された推計値のうち、採用した各推計値の平均値を示す。

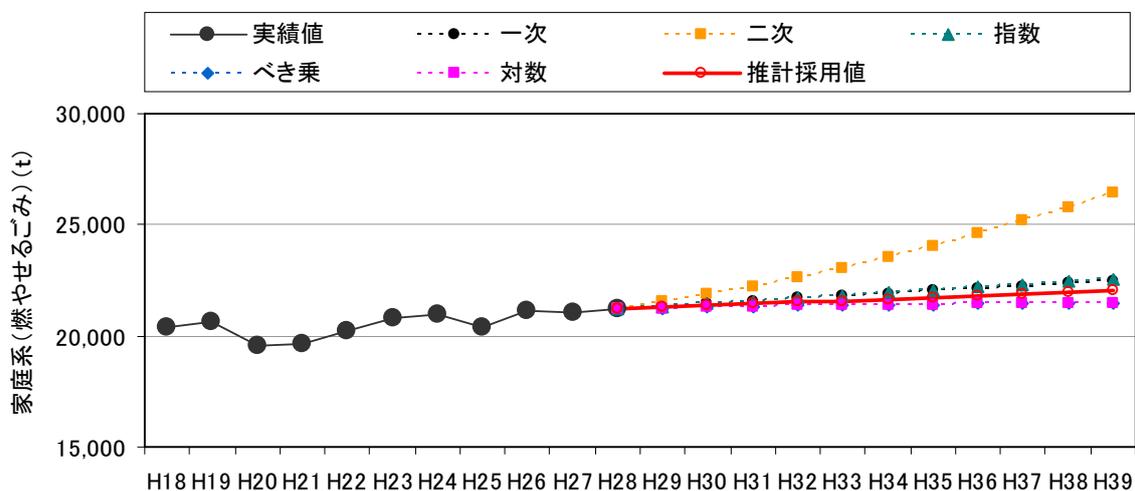


図 3-2 家庭系ごみ（燃やせるごみ）の推計結果

(2) 燃やせないごみ

家庭系ごみにおける燃やせないごみの予測に際しては、平成20年度～平成28年度の実績を元にトレンド法により予測を行いました。なお、予測の方法は、二次曲線を除く平均値から推計値を求めました。

推計の結果、燃やせないごみの排出量はゆるやかに増加すると予想されます。

表3-2 家庭系ごみ（燃やせないごみ）の推計結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成20年度	366						
平成21年度	400						
平成22年度	388						
平成23年度	409						
平成24年度	447						
平成25年度	415						
平成26年度	442						
平成27年度	475						
平成28年度	564						
平成29年度		583	619	588	571	570	578
平成30年度		602	680	613	577	575	592
平成31年度		621	746	639	582	580	605
平成32年度		640	818	666	587	584	619
平成33年度		658	895	694	592	588	633
平成34年度		677	978	723	597	592	647
平成35年度		696	1,067	754	601	596	662
平成36年度		715	1,161	785	605	599	676
平成37年度		734	1,261	819	609	603	691
平成38年度		753	1,366	853	613	606	706
平成39年度		771	1,477	890	617	609	722
相関係数		0.877	0.919	0.891	0.831	0.821	—
		$y = 18.85x + 302.05$	$y = 2.789x^2 - 20.195x + 420.12$	$y = 321e^{0.042x}$	$y = 270.23x^{0.2496}$	$y = 110.67\ln(x) + 227.3$	

注1： は、採用した推計値を示す。

注2： 推計採用値とは、トレンド法により算出された推計値のうち、採用した各推計値の平均値を示す。

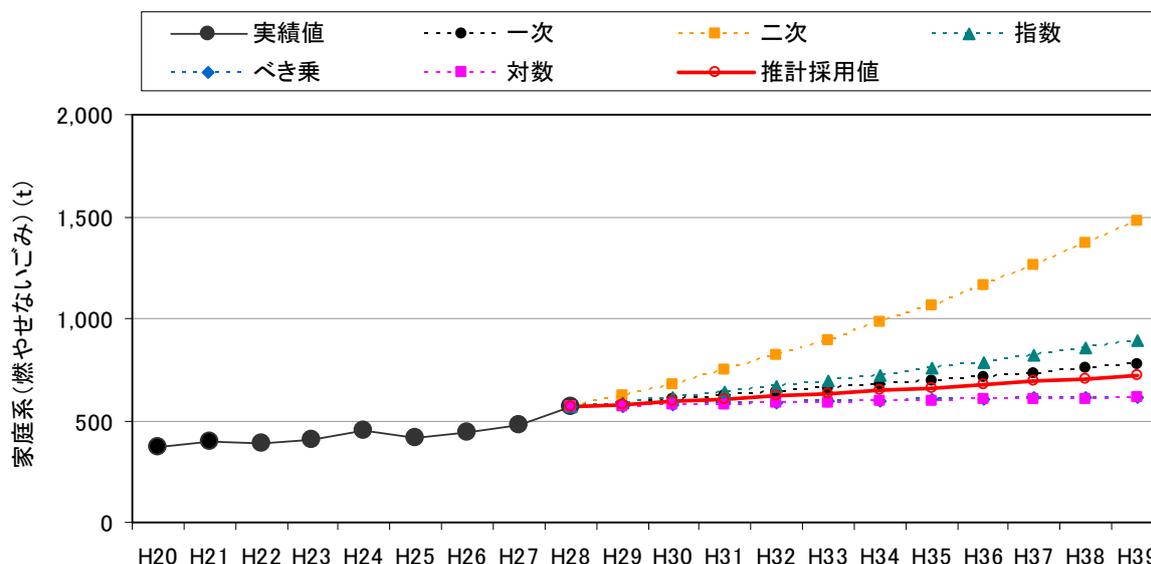


図3-3 家庭系ごみ（燃やせないごみ）の推計結果

(3) 粗大ごみ

家庭系ごみにおける粗大ごみの予測に際しては、平成20年度～平成28年度の実績を元にトレンド法により予測を行いました。なお、予測の方法は、二次曲線を除く平均値から推計値を求めました。

推計の結果、粗大ごみの排出量はゆるやかに増加すると予想されます。

表3-3 家庭系ごみ（粗大ごみ）の推計結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成20年度	203						
平成21年度	261						
平成22年度	282						
平成23年度	313						
平成24年度	418						
平成25年度	391						
平成26年度	425						
平成27年度	455						
平成28年度	479						
平成29年度		496	545	501	484	483	491
平成30年度		512	620	523	488	487	503
平成31年度		529	704	547	493	491	515
平成32年度		545	796	572	497	494	527
平成33年度		561	898	598	500	497	539
平成34年度		578	1,009	625	504	500	552
平成35年度		594	1,128	654	507	503	565
平成36年度		611	1,257	684	510	506	578
平成37年度		627	1,394	716	513	508	591
平成38年度		644	1,541	749	516	511	605
平成39年度		660	1,696	783	519	513	619
相関係数		0.970	0.852	0.962	0.977	0.976	—
		$y = 34.167x + 119.39$	$y = -2.0303x^2 + 62.591x + 33.439$	$y = 168.88e^{0.1024x}$	$y = 100.89x^{0.6596}$	$y = 215.7\text{Ln}(x) - 44.303$	

注1： は、採用した推計値を示す。

注2： 推計採用値とは、トレンド法により算出された推計値のうち、採用した各推計値の平均値を示す。

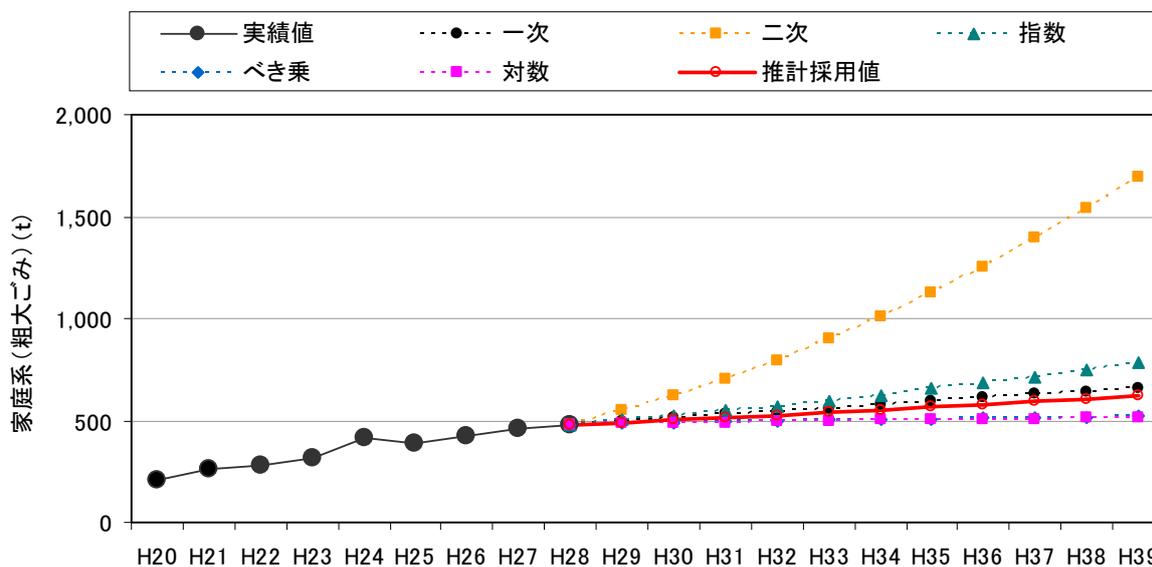


図 3-4 家庭系ごみ（粗大ごみ）の推計結果

(4) 資源ごみ

家庭系ごみにおける資源ごみの予測に際しては、平成22年度～平成28年度の実績を元にトレンド法により予測を行いました。なお、予測の方法は、二次曲線を除く平均値から推計値を求めました。

推計の結果、資源ごみの排出量はゆるやかに増加すると予想されます。

表3-4 家庭系ごみ（資源ごみ）の推計結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成22年度	1,588						
平成23年度	1,554						
平成24年度	1,579						
平成25年度	1,634						
平成26年度	1,578						
平成27年度	1,602						
平成28年度	1,699						
平成29年度		1,714	1,791	1,716	1,703	1,702	1,709
平成30年度		1,729	1,893	1,732	1,706	1,705	1,718
平成31年度		1,745	2,005	1,748	1,709	1,708	1,728
平成32年度		1,760	2,127	1,765	1,712	1,711	1,737
平成33年度		1,775	2,260	1,782	1,714	1,714	1,746
平成34年度		1,791	2,402	1,799	1,717	1,716	1,756
平成35年度		1,806	2,555	1,816	1,719	1,718	1,765
平成36年度		1,821	2,718	1,833	1,721	1,720	1,774
平成37年度		1,836	2,891	1,851	1,723	1,722	1,783
平成38年度		1,852	3,075	1,868	1,725	1,724	1,792
平成39年度		1,867	3,269	1,886	1,727	1,726	1,802
相関係数		0.684	0.737	0.687	0.639	0.638	—
		$y = 15.286x + 1482.6$	$y = 5.0952x^2 - 66.238x + 1788.3$	$y = 1488.2e^{0.0094x}$	$y = 1398.8x^{0.067}$	$y = 108.97\text{Ln}(x) + 1381.9$	

注1：■ は、採用した推計値を示す。

注2：推計採用値とは、トレンド法により算出された推計値のうち、採用した各推計値の平均値を示す。

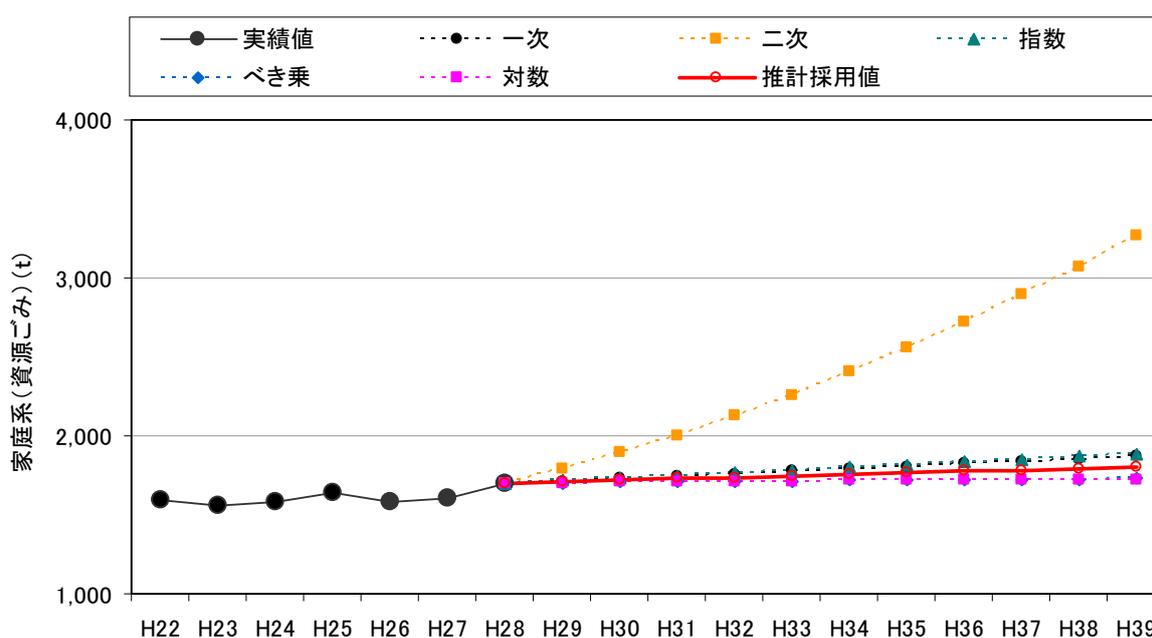


図 3-5 家庭系ごみ（資源ごみ）の推計結果

3 事業系ごみ

(1) 燃やせるごみ

事業系ごみにおける燃やせるごみの予測に際しては、平成18年度～平成28年度の実績を元にトレンド法により予測を行いました。なお、予測の方法は、全ての曲線の平均値から推計値を求めました。

その結果、燃やせるごみの排出量は増加傾向になると予想されます。

表3-5 事業系ごみ（燃やせるごみ）の予測結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成18年度	8,199						
平成19年度	8,241						
平成20年度	8,099						
平成21年度	8,339						
平成22年度	8,772						
平成23年度	9,074						
平成24年度	9,330						
平成25年度	9,684						
平成26年度	9,916						
平成27年度	9,985						
平成28年度	10,318						
平成29年度		10,557	10,650	10,592	10,410	10,401	10,522
平成30年度		10,796	11,000	10,873	10,494	10,477	10,728
平成31年度		11,035	11,366	11,162	10,573	10,548	10,937
平成32年度		11,273	11,749	11,458	10,647	10,615	11,149
平成33年度		11,512	12,150	11,762	10,717	10,676	11,364
平成34年度		11,751	12,567	12,074	10,783	10,734	11,582
平成35年度		11,990	13,002	12,395	10,846	10,789	11,804
平成36年度		12,229	13,453	12,724	10,905	10,841	12,031
平成37年度		12,468	13,922	13,062	10,962	10,890	12,261
平成38年度		12,706	14,408	13,409	11,017	10,937	12,495
平成39年度		12,945	14,910	13,765	11,069	10,981	12,734
相関係数		0.978	0.982	0.980	0.897	0.881	—
		$y = 238.82x + 7654.1$	$y = 8.5082x^2 + 136.72x + 7875.3$	$y = 7735.8e^{0.0262x}$	$y = 7651x^{0.1058}$	$y = 957.56\ln(x) + 7563.4$	

注1： は、採用した推計値を示す。

注2： 推計採用値とは、トレンド法により算出された推計値のうち、採用した各推計値の平均値を示す。

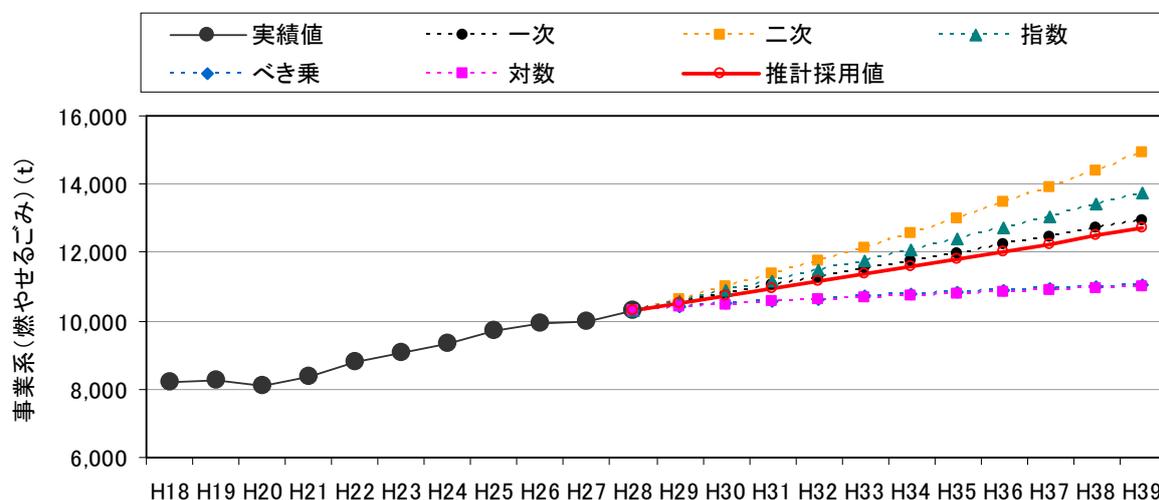


図 3-6 事業系ごみ（燃やせるごみ）の予測結果

(2) 燃やせないごみ

事業系ごみにおける燃やせないごみの予測に際しては、平成18年度～平成28年度の実績を元にトレンド法により予測を行いました。なお、予測の方法は、二次曲線を除く平均値から推計値を求めました。

その結果、燃やせないごみの排出量はゆるやかに増加すると予想されます。

表3-6 事業系ごみ（燃やせないごみ）の推計結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成18年度	89						
平成19年度	94						
平成20年度	80						
平成21年度	84						
平成22年度	90						
平成23年度	93						
平成24年度	99						
平成25年度	101						
平成26年度	100						
平成27年度	101						
平成28年度	110						
平成29年度		113	116	113	110	111	112
平成30年度		115	121	115	111	111	113
平成31年度		117	128	118	112	112	114
平成32年度		119	134	120	112	112	116
平成33年度		121	142	123	113	113	117
平成34年度		123	150	126	113	113	118
平成35年度		125	158	128	114	114	120
平成36年度		128	167	131	114	114	121
平成37年度		130	176	134	115	115	122
平成38年度		132	186	137	115	115	123
平成39年度		134	197	140	116	115	125
相関係数		0.822	0.873	0.831	0.689	0.672	—
		$y = 2.1455x + 81.764$	$y = 0.2727x^2 - 1.1273x + 88.855$	$y = 82.346e^{0.0225x}$	$y = 82.739x^{0.082}$	$y = 7.8068\ln(x) + 82.215$	

注1： は、採用した推計値を示す。

注2： 推計採用値とは、トレンド法により算出された推計値のうち、採用した各推計値の平均値を示す。

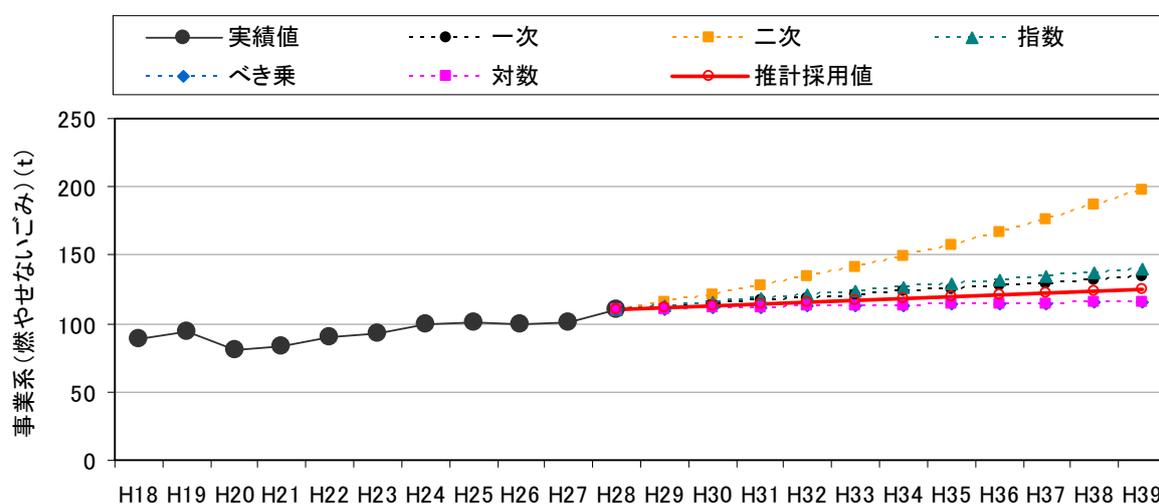


図3-7 事業系ごみ（燃やせないごみ）の推計結果

(3) 粗大ごみ

事業系ごみにおける粗大ごみの予測に際しては、実績値のトレンド（趨勢）に一定の増減傾向を見いだすことが難しいことから、推計値は将来にわたり一定として想定し、粗大ごみの排出量は、最大値（平成18年度）が将来も推移するものとした。

表3-7 事業系ごみ（粗大ごみ）の推計結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成18年度	16						
平成19年度	7						
平成20年度	4						
平成21年度	3						
平成22年度	8						
平成23年度	12						
平成24年度	13						
平成25年度	13						
平成26年度	8						
平成27年度	9						
平成28年度	14						
平成29年度		—	—	—	—	—	16
平成30年度		—	—	—	—	—	16
平成31年度		—	—	—	—	—	16
平成32年度		—	—	—	—	—	16
平成33年度		—	—	—	—	—	16
平成34年度		—	—	—	—	—	16
平成35年度		—	—	—	—	—	16
平成36年度		—	—	—	—	—	16
平成37年度		—	—	—	—	—	16
平成38年度		—	—	—	—	—	16
平成39年度		—	—	—	—	—	16
相関係数		—	—	—	—	—	—

注：■ は、採用した推計値を示す。

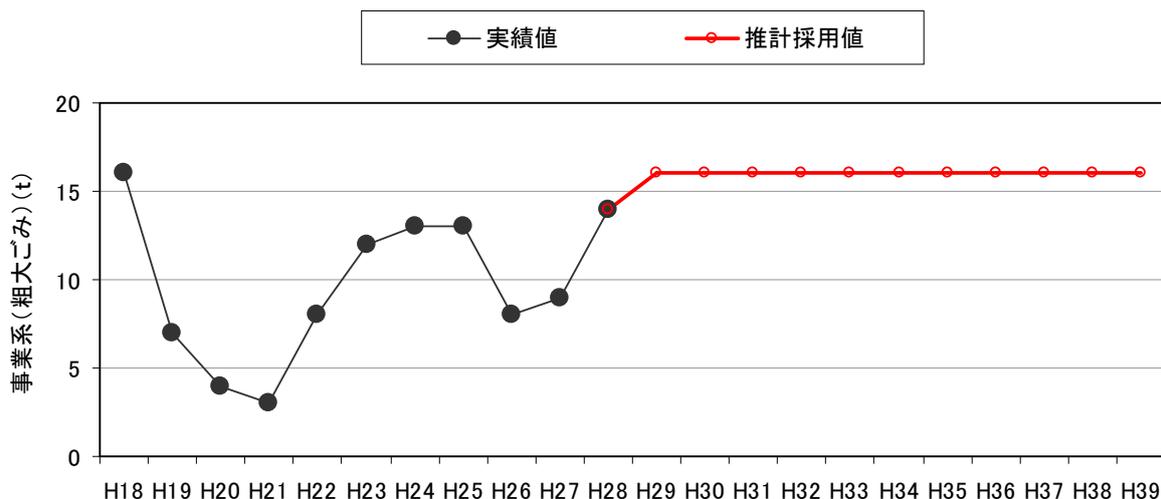


図3-8 事業系ごみ（粗大ごみ）の推計結果

(4) 資源ごみ

事業系ごみにおける資源ごみの予測に際しては、平成20年度～平成28年度の実績を元にトレンド法により予測を行いました。なお、予測の方法は、二次曲線を除く平均値から推計値を求めました。

その結果、資源ごみの排出量はゆるやかに増加すると予想されます。

表3-8 事業系ごみ（資源ごみ）の推計結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成20年度	224						
平成21年度	237						
平成22年度	247						
平成23年度	235						
平成24年度	241						
平成25年度	248						
平成26年度	249						
平成27年度	249						
平成28年度	247						
平成29年度		250	244	250	248	248	249
平成30年度		252	240	252	249	248	251
平成31年度		255	235	255	250	249	252
平成32年度		257	229	258	250	250	254
平成33年度		259	222	261	251	251	255
平成34年度		262	214	263	252	251	257
平成35年度		264	205	266	252	252	259
平成36年度		267	196	269	253	252	260
平成37年度		269	186	272	254	253	262
平成38年度		272	174	275	254	253	263
平成39年度		274	162	278	255	254	265
相関係数		0.775	0.691	0.772	0.826	0.828	—
		$y = 2.4167x + 224.97$	$y = -0.4426x^2 + 8.6136x + 206.23$	$y = 225.17e^{0.0102x}$	$y = 212.86x^{0.0681}$	$y = 16.182\ln(x) + 211.67$	

注1： は、採用した推計値を示す。

注2： 推計採用値とは、トレンド法により算出された推計値のうち、採用した各推計値の平均値を示す。

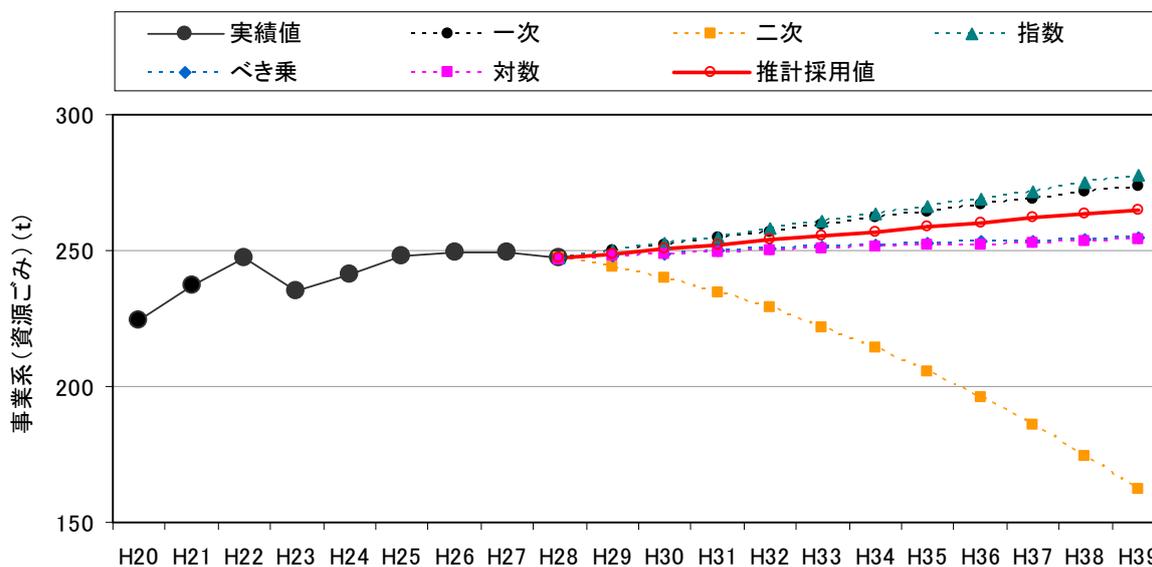


図 3-9 事業系ごみ（資源ごみ）の推計結果

4 草木類

草木類の予測に際しては、実績値のトレンド（趨勢）に一定の増減傾向を見いだすことが難しいことから、推計値は将来にわたり一定として想定し、最大値（平成19年度）が将来も推移するものとした。

表3-9 草木類の予測結果

年度	実績値 (t)	推計値(t)					推計採用値 (t)
		一次	二次	指数	べき乗	対数	
平成18年度	441						
平成19年度	508						
平成20年度	332						
平成21年度	349						
平成22年度	491						
平成23年度	469						
平成24年度	340						
平成25年度	293						
平成26年度	333						
平成27年度	341						
平成28年度	462						
平成29年度		—	—	—	—	—	508
平成30年度		—	—	—	—	—	508
平成31年度		—	—	—	—	—	508
平成32年度		—	—	—	—	—	508
平成33年度		—	—	—	—	—	508
平成34年度		—	—	—	—	—	508
平成35年度		—	—	—	—	—	508
平成36年度		—	—	—	—	—	508
平成37年度		—	—	—	—	—	508
平成38年度		—	—	—	—	—	508
平成39年度		—	—	—	—	—	508
相関係数		—	—	—	—	—	—

注：■ は、採用した推計値を示す。

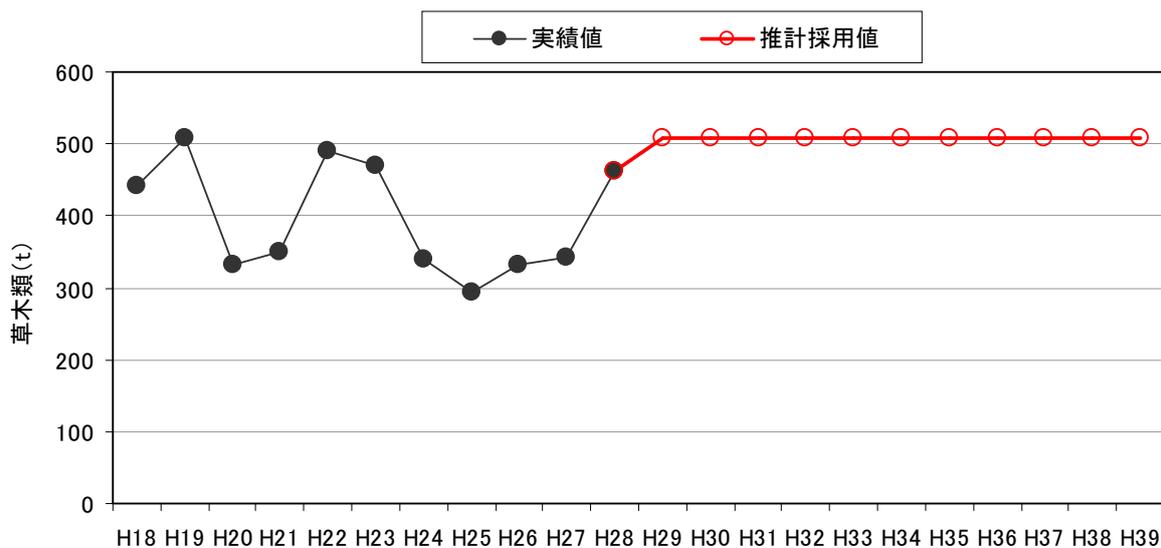


図3-10 草木類の予測結果

4. うるま市ごみ総排出量推計結果

うるま市ごみ量推計値

実績値 ← → 推計値

区分	年度	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	
内訳	行政区内人口	(人)	119,349	120,205	120,860	121,329	121,972	122,381	123,239	123,562	123,884	124,207	124,389	124,572	124,754	124,937	125,119	125,176	125,232	
	計画処理区域内人口	(人)	119,349	120,205	120,860	121,329	121,972	122,381	123,239	123,562	123,884	124,207	124,389	124,572	124,754	124,937	125,119	125,176	125,232	
	計画収集人口	(人)	119,349	120,205	120,860	121,329	121,972	122,381	123,239	123,562	123,884	124,207	124,389	124,572	124,754	124,937	125,119	125,176	125,232	
	自家処理人口	(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ごみ排出量	事業所数	(人)	4,480	4,426	4,431	4,436	4,506	4,575	4,608	4,639	4,670	4,701	4,730	4,759	4,788	4,816	4,844	4,872	4,899	
	燃やせるごみ	年間ごみ量	(t/年度)	20,790	20,986	20,385	21,109	21,034	21,221	21,296	21,371	21,444	21,516	21,588	21,659	21,730	21,800	21,870	21,939	22,009
		1日ごみ量	(t/日)	57	57	56	58	58	58	58	58	59	59	59	59	60	60	60	60	60
		原単位	(g/人/日)	477	478	462	477	472	475	473	474	474	475	475	476	477	478	479	480	481
	燃やせないごみ	年間ごみ量	(t/年度)	409	447	415	442	475	564	578	592	605	619	633	647	662	676	691	706	722
		1日ごみ量	(t/日)	1.1	1.2	1.1	1.2	1.3	1.5	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	2.0
		原単位	(g/人/日)	9.4	10.2	9.4	10.0	10.7	12.6	12.8	13.1	13.4	13.7	13.9	14.2	14.5	14.8	15.1	15.5	15.8
	粗大ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	313	418	391	425	455	479	491	503	515	527	539	552	565	578	591	605	619
		1日ごみ量	(t/日)	0.9	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7
		原単位	(g/人/日)	7.2	9.5	8.9	9.6	10.2	10.7	10.9	11.1	11.4	11.6	11.9	12.1	12.4	12.7	12.9	13.2	13.5
	資源ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	1,554	1,579	1,634	1,578	1,602	1,699	1,709	1,718	1,728	1,737	1,746	1,756	1,765	1,774	1,783	1,792	1,802
		1日ごみ量	(t/日)	4.3	4.3	4.5	4.3	4.4	4.7	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	4.8	4.8	4.9	4.9	4.9	4.9
		原単位	(g/人/日)	35.7	36.0	37.0	35.6	36.0	38.0	38.0	38.1	38.2	38.3	38.5	38.6	38.8	38.9	39.0	39.2	39.4
	年間排出量	年間ごみ量	(t/年度)	23,066	23,430	22,825	23,554	23,566	23,963	24,074	24,183	24,291	24,399	24,507	24,614	24,721	24,828	24,935	25,043	25,151
		1日ごみ量	(t/日)	63	64	63	65	65	66	66	66	67	67	67	67	68	68	68	69	69
		原単位	(g/人/日)	529.5	534.0	517.4	531.9	529.3	536.5	535.2	536.2	537.2	538.2	539.8	541.3	542.9	544.5	546.0	548.1	550.2
事業系ごみ	燃やせるごみ	年間ごみ量	(t/年度)	9,074	9,330	9,684	9,916	9,985	10,318	10,522	10,728	10,937	11,149	11,364	11,582	11,804	12,031	12,261	12,495	12,734
		1日ごみ量	(t/日)	25	26	27	27	27	28	29	29	30	31	31	32	32	33	34	34	35
		原単位	(kg/所/日)	5.55	5.78	5.99	6.12	6.07	6.18	6.26	6.34	6.42	6.50	6.58	6.67	6.75	6.84	6.93	7.03	7.12
	燃やせないごみ	年間ごみ量	(t/年度)	93	99	101	100	101	110	112	113	114	116	117	118	120	121	122	123	125
		1日ごみ量	(t/日)	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
		原単位	(kg/所/日)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
	粗大ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	12	13	13	8	9	14	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16	16
		1日ごみ量	(t/日)	0.03	0.04	0.04	0.02	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04
		原単位	(kg/所/日)	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
	資源ごみ	年間ごみ量	(t/年度)	235	241	248	249	249	247	249	251	252	254	255	257	259	260	262	263	265
		1日ごみ量	(t/日)	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
		原単位	(kg/所/日)	0.14	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
年間排出量	年間ごみ量	(t/年度)	9,414	9,683	10,046	10,273	10,344	10,689	10,898	11,107	11,319	11,534	11,752	11,973	12,199	12,428	12,661	12,898	13,140	
	1日ごみ量	(t/日)	26	27	28	28	28	29	30	30	31	32	32	33	33	34	35	35	36	
	原単位	(g/人/日)	216.1	220.7	227.7	232.0	232.3	239.3	242.3	246.3	250.3	254.4	258.8	263.3	267.9	272.5	277.2	282.3	287.5	
草木類	(t/年度)	469	340	293	333	341	462	508	508	508	508	508	508	508	508	508	508	508	508	
燃やせるごみ	(t/年度)	29,864	30,316	30,069	31,025	31,019	31,539	31,818	32,099	32,381	32,665	32,952	33,241	33,534	33,831	34,131	34,435	34,743		
燃やせないごみ	(t/年度)	502	546	516	542	576	674	689	704	720	735	750	766	781	797	813	830	846		
粗大ごみ	(t/年度)	325	431	404	433	464	493	507	519	531	543	555	568	581	594	607	621	635		
資源ごみ	(t/年度)	1,789	1,820	1,882	1,827	1,851	1,946	1,957	1,969	1,980	1,991	2,002	2,013	2,023	2,034	2,045	2,056	2,067		
ごみの総排出量	(t/年度)	32,949	33,453	33,164	34,160	34,251	35,114	35,480	35,798	36,119	36,441	36,767	37,095	37,428	37,764	38,104	38,449	38,799		
一人一日平均排出量	(g/人/日)	756.4	762.5	751.8	771.4	769.3	786.1	788.8	793.8	798.8	803.8	809.8	815.8	821.9	828.1	834.4	841.5	848.8		
ごみ量(資源ごみ・草木類を除く)	(t/年度)	30,691	31,293	30,989	32,000	32,059	32,706	33,014	33,322	33,631	33,943	34,257	34,575	34,896	35,221	35,551	35,885	36,224		
資源ごみ(資源ごみ・草木類)	(t/年度)	2,258	2,160	2,175	2,160	2,192	2,408	2,465	2,477	2,488	2,499	2,510	2,521	2,531	2,542	2,553	2,564	2,575		
容器包装廃棄物	缶類	(t/年度)	207	235	233	209	259	302	280	282	283	285	287	288	290	291	293	294	296	
	びん類	(t/年度)	871	866	893	877	891	880	1,026	1,032	1,037	1,043	1,049	1,055	1,060	1,066	1,072	1,077	1,083	
	ペットボトル	(t/年度)	245	245	262	265	280	312	312	314	316	318	319	321	323	325	326	328	330	
	トレイ	(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	紙バック	(t/年度)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	段ボール	(t/年度)	その他資源古紙欄箇所へ																	
	その他プラ製容器包装	(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他紙製容器包装	(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他資源	古紙	(t/年度)	319	306	306	296	248	232	332	334	336	338	340	342	343	345	347	349	351	
古布	(t/年度)	0	0	13	7	2	2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
資源ごみの資源化量	(t/年度)	1,644	1,654	1,709	1,656	1,682	1,730	1,957	1,969	1,980	1,991	2,002	2,013	2,023	2,034	2,045	2,056	2,067		
資源ごみの排出量と資源化量の差	(t/年度)	145	166	173	171	169	216	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
不燃・粗大ごみ処理対象量	残渣(粗大・不燃残渣)	(t/年度)	827	975	920	976	1,040	1,167	1,196	1,223	1,250	1,278	1,305	1,333	1,362	1,391	1,420	1,451	1,481	
	資源物	(t/年度)	583	701	649	693	747	853	855	874	894	913	933	953	973	994	1,015	1,037	1,059	
	焼却処理対象量	(t/年度)	244	274	271	283	293	314	341	349	357	364	372	380	388	397	405	414	422	
	焼却残渣	(t/年度)	30,447	31,017	30,718	31,718	31,766	32,392	32,673	32,973	33,274	33,578	33,885	34,194	34,508	34,825	35,146	35,471	35,801	
	融解スラグ	(t/年度)	1,067	1,042	990	1,064	910	928	1,044	1,054	1,063	1,073	1,083	1,093	1,103	1,113	1,123	1,133	1,144	
融解メタル	(t/年度)	2,031	2,121	2,163	2,130	2,182	2,115	2,214	2,235	2,255	2,276	2,296	2,317	2,339	2,360	2,382	2,404	2,426		
草木類資源化量	(t/年度)	12																		

5. うるま市ごみ総排出量目標結果

うるま市ごみ量目標値

実績値 ← → 目標値

区分	年度	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	
内訳	行政区域内人口	(人)	119,349	120,205	120,860	121,329	121,972	122,381	123,239	123,562	123,884	124,207	124,389	124,572	124,754	124,937	125,119	125,176	125,232	
	計画処理区域内人口	(人)	119,349	120,205	120,860	121,329	121,972	122,381	123,239	123,562	123,884	124,207	124,389	124,572	124,754	124,937	125,119	125,176	125,232	
	計画収集人口	(人)	119,349	120,205	120,860	121,329	121,972	122,381	123,239	123,562	123,884	124,207	124,389	124,572	124,754	124,937	125,119	125,176	125,232	
	自家処理人口	(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ごみ排出量	事業所数	(人)	4,480	4,426	4,431	4,436	4,506	4,575	4,608	4,639	4,670	4,701	4,730	4,759	4,788	4,816	4,844	4,872	4,899	
		年間ごみ量 (t/年度)	20,790	20,986	20,385	21,109	21,034	21,221	21,461	21,296	21,131	20,965	20,775	20,586	20,397	20,207	20,018	19,810	19,602	
	家庭系ごみ	燃やせるごみ	1日ごみ量 (t/日)	57	57	56	58	58	58	59	58	58	57	57	56	56	55	55	54	54
			原単位 (g/人/日)	477	478	462	477	472	475	477	472	467	462	458	453	448	443	438	434	429
		燃やせないごみ	年間ごみ量 (t/年度)	409	447	415	442	475	564	471	471	472	472	471	471	471	470	470	469	468
			1日ごみ量 (t/日)	1.1	1.2	1.1	1.2	1.3	1.5	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3
	粗大ごみ	年間ごみ量 (t/年度)	313	418	391	425	455	479	425	425	425	425	425	425	424	424	423	423	422	
		1日ごみ量 (t/日)	0.9	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	
	資源ごみ	年間ごみ量 (t/年度)	1,554	1,579	1,634	1,578	1,602	1,699	1,719	1,892	2,064	2,238	2,408	2,578	2,748	2,917	3,086	3,252	3,417	
		1日ごみ量 (t/日)	4.3	4.3	4.5	4.3	4.4	4.7	4.7	5.2	5.7	6.1	6.6	7.1	7.5	8.0	8.5	8.9	9.4	
	年間排出量	年間ごみ量 (t/年度)	23,066	23,430	22,825	23,554	23,566	23,963	24,076	24,084	24,092	24,099	24,079	24,059	24,039	24,019	23,998	23,953	23,908	
		1日ごみ量 (t/日)	63	64	63	65	65	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	66	
	事業系ごみ	燃やせるごみ	年間ごみ量 (t/年度)	9,074	9,330	9,684	9,916	9,985	10,318	10,274	10,193	10,072	9,950	9,816	9,682	9,549	9,416	9,283	9,141	8,999
			1日ごみ量 (t/日)	25	26	27	27	27	28	28	28	28	28	27	27	26	26	25	25	25
		燃やせないごみ	年間ごみ量 (t/年度)	93	99	101	100	101	110	107	107	107	107	107	107	107	106	106	106	106
			1日ごみ量 (t/日)	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
粗大ごみ		年間ごみ量 (t/年度)	12	13	13	8	9	14	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	
		1日ごみ量 (t/日)	0.03	0.04	0.04	0.02	0.02	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	
資源ごみ		年間ごみ量 (t/年度)	235	241	248	249	249	247	301	384	508	632	755	878	1,000	1,123	1,245	1,365	1,485	
		1日ごみ量 (t/日)	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.8	1.1	1.4	1.7	2.1	2.4	2.7	3.1	3.4	3.7	4.1	
年間排出量		年間ごみ量 (t/年度)	9,414	9,683	10,046	10,273	10,344	10,689	10,694	10,697	10,699	10,701	10,690	10,679	10,668	10,657	10,646	10,624	10,602	
		1日ごみ量 (t/日)	26	27	28	28	28	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	
草木類		(t/年度)	469	340	293	333	341	462	508	508	508	508	508	508	508	508	508	508	508	
燃やせるごみ		(t/年度)	29,864	30,316	30,069	31,025	31,019	31,539	31,735	31,490	31,202	30,915	30,591	30,268	29,946	29,623	29,301	28,950	28,600	
燃やせないごみ		(t/年度)	502	546	516	542	576	674	578	578	578	579	578	578	577	577	576	575	574	
粗大ごみ		(t/年度)	325	431	404	433	464	493	437	437	437	438	437	437	436	436	436	435	434	
資源ごみ		(t/年度)	1,789	1,820	1,882	1,827	1,851	1,946	2,020	2,276	2,572	2,869	3,163	3,456	3,748	4,040	4,331	4,617	4,902	
ごみの総排出量		(t/年度)	32,949	33,453	33,164	34,160	34,251	35,114	35,278	35,289	35,299	35,308	35,278	35,247	35,215	35,184	35,152	35,085	35,018	
一人一日平均排出量	(g/人/日)	756.4	762.5	751.8	771.4	769.3	786.1	784.3	782.5	780.6	778.8	777.0	775.2	773.4	771.5	769.7	767.9	766.1		
ごみ量(資源ごみ・草木類を除く)	(t/年度)	30,691	31,293	30,989	32,000	32,059	32,706	32,750	32,505	32,218	31,931	31,607	31,283	30,959	30,636	30,313	29,960	29,608		
資源ごみ(資源ごみ・草木類)	(t/年度)	2,258	2,160	2,175	2,160	2,192	2,408	2,528	2,784	3,080	3,377	3,671	3,964	4,256	4,548	4,839	5,125	5,410		
容器包装廃棄物	缶類	(t/年度)	207	235	233	209	259	302	274	274	274	274	274	274	273	273	273	273	272	
	びん類	(t/年度)	871	866	893	877	891	880	1,003	1,003	1,004	1,004	1,003	1,002	1,001	1,001	1,000	998	996	
	ペットボトル	(t/年度)	245	245	262	265	280	312	309	316	325	333	342	350	359	367	375	383	391	
	トレイ	(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	紙バック	(t/年度)	2	2	2	2	2	2	5	11	18	24	31	37	44	50	57	63	69	
	段ボール	(t/年度)	その他資源古紙欄箇所へ																	
	その他プラスチック製容器包装	(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他紙製容器包装	(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他資源	古紙	(t/年度)	319	306	306	296	248	232	425	666	947	1,229	1,508	1,788	2,066	2,344	2,622	2,896	3,169	
	古布	(t/年度)	0	0	13	7	2	2	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	
資源ごみの資源化量	(t/年度)	1,644	1,654	1,709	1,656	1,682	1,730	2,020	2,276	2,572	2,869	3,163	3,456	3,748	4,040	4,331	4,617	4,902		
資源ごみの排出量と資源化量の差	(t/年度)	145	166	173	171	169	216	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
不燃・粗大ごみ処理対象量	(t/年度)	827	975	920	976	1,040	1,167	1,015	1,016	1,016	1,016	1,016	1,015	1,014	1,013	1,012	1,010	1,008		
	残渣(粗大・不燃残渣)	(t/年度)	583	701	649	693	747	853	726	726	726	726	726	725	724	724	723	722	720	
焼却処理対象量	資源物	(t/年度)	244	274	271	283	293	314	290	290	290	290	289	289	289	289	288	288		
	焼却残渣	(t/年度)	30,447	31,017	30,718	31,718	31,766	32,392	32,461	32,216	31,929	31,641	31,317	30,993	30,670	30,347	30,025	29,672	29,321	
	融解スラグ	(t/年度)	1,067	1,042	990	1,064	910	928	1,037	1,029	1,020	1,011	1,001	990	980	970	959	948	937	
	融解メタル	(t/年度)	2,031	2,121	2,163	2,130	2,182	2,115	2,200	2,183	2,164	2,144	2,122	2,101	2,079	2,057	2,035	2,011	1,987	
草木類資源化量	(t/年度)	12	0	15	16	4	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7		
資源化量	(t/年度)	469	340	293	333	341	462	508	508	508	508	508	508	508	508	508	508	508		
資源化率	(%)	13.4%	13.1%	13.4%	12.9%	13.1%	13.2%	14.2%	14.9%	15.7%	16.5%	17.3%	18.0%	18.8%	19.6%	20.4%	21.2%	22.0%		
埋立処分対象量	(t/年度)	1,067	1,042	990	1,064	910	928	1,037	1,029	1,020	1,011	1,001	990	980	970	959	948	937		
	直接埋立量	(t/年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
焼却残渣	(t/年度)	1,067	1,042	990	1,064	910	928	1,037	1,029	1,020	1,011	1,001	990	980	970	959	948	937		
最終埋立量	(t/年度)	1,067	1,042	990	1,064	910	928	1,037	1,029	1,020	1,011	1,001	990	980	970	959	948	937		
最終処分率	(%)	3.2%	3.1%	3.0%	3.1%	2.7%	2.6%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%	2.8%	2.8%	2.8%	2.8%	2.7%	2.7%	2.7%		

